生 涯 職 業 能 力 開 発 体 系

活用区分	職業能力開発（人材教育）の流れ
標準化 共同化 実践化 目標化	職場における部門ごとの職務内容を調査 → 職業能力体系の作成 → 職場能力開発ニーズの調査（経営方針及び企業戦略に基づくニーズ、経済・産業の動向に基づくニーズ職業能力自己評価によるニーズ等） → 能力開発目標の設定及び確認 → 職業能力開発体系の作成 → 訓練の実施 ・OJT ・Off-JT ・自己啓発（SD） → 職業遂行の能力の向上 / ｴﾝﾌﾟﾛｲ・ｱﾋﾞﾘﾃｨの向上

職業能力体系

部門		専門基礎	専門	高度専門	高度複合・統合
総務部	総務課	【経営企画】	経営管理実務	経営管理	経営戦略
		【原価計算】 原価計算実務（補助）	原価計算実務	原価管理	
		【情報ｼｽﾃﾑ管理】 システム管理実務（補助）	ｼｽﾃﾑ管理実務	ｼｽﾃﾑ管理推進	
		【庶務管理】 庶務・渉外実務（補助） 施設管理実務（補助）	庶務・渉外実務 株式・法務実務 施設管理実務	庶務・渉外運営管理 施設管理 法務管理推進	リスクマネジメント
		【人事・労務管理】 人事管理実務（補助） 研修に関する実務（補助） 労務管理実務（補助）	人事管理実務 労務管理実務 研修に関する実務	人事政策 労務管理推進 能力開発企画	人事企画 人材育成戦略
	経理課	【財務・税務会計 会計記帳実務（補助）	財務会計実務 財務諸表報告実務	財務・税務管理	
			【管理会計】 資金収支管理	予算・資金管理	
	資材課	【購買管理】 購買管理実務（補助）	購買管理実務	購買・外注管理改善、企画	
		【在庫・物流管理 在庫・物流管理実務（補助）	在庫・物流管理実務	在庫・物流管理改善・企画	ロジスティクス戦略
営業部		【営業管理】 営業計画実務（補助） 営業管理実務（補助）	営業計画実務 営業管理実務	営業計画推進 営業管理推進	営業・マーケティング戦略
		【営業活動】 営業活動実務（補助）	営業活動実務	営業活動管理	
開発部			【システム研究開発】 ニーズの評価 システム開発	組織と情報システムの調査と評価 リスク分析 開発マイルストーン評価	情報化投資の費用対効果分析 システム改革案の提案
		【プログラミング】 コンピュータ基本操作 プログラミング技術 ソフトウエアテスト プログラミング言語	プログラミング設計 システム統合 プログラミング進捗管理 ネットワークプログラミング	【データベース設計構築】	
		【機械設計】 CAD操作 基礎技術	設計進捗管理 機械設計	設計改善 製品企画・管理	
		【アートワーク設計】 CAD操作 基礎技術	設計進捗管理 アートワーク設計	設計改善	
技術部	生産技術課		【製品組立】 工程管理		
		【工程管理】 生産計画実務（補助） 生産統制管理実務（補助）	生産計画実務 生産統制管理実務	生産計画改善・企画 生産統制管理改善・企画	企業情報システム化戦略
	品質保証課	【品質管理】 品質管理実務（補助）	品質管理実務	品質管理改善・企画	品質経営戦略

職業能力開発体系

能力開発区分	専門基礎	専門	高度専門	高度複合・統合
職能別	職業能力体系の各部門の能力要素向上が、能力開発の目標である。			
階層別	従業員層、管理者層、経営者層のそれぞれの階層に求められる次のような職業能力が能力開発の目標である。 （従業員層）　新入社員、中堅社員、主任等の区分に応じて有すべき、勤労意欲の啓発、積極性・協調性の涵養、自主性の涵養、リーダーシップの養成、問題点の把握解決手法等の職業能力が目標である。 （管理者層）　管理者としての役割認識、意思決定や問題解決能力の養成、部下の育成等の職業能力が目標である。 （経営者層）　経営者としての経営方針策定、経営判断、経済・産業動向の把握分析等の職業能力が目標である。			
課題別	企業戦略、経済・産業の動向等にマッチした課題が、能力開発の目標である。			

阪和電子工業株式会社